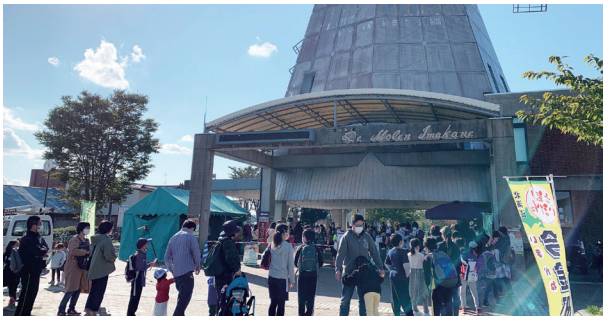
まちに元気・勇気・希望の灯りをともそう！

10月15日、総合公園から打ち上げられた約1600発の色とりどりの花火を合図に“Ｒｅ☆Ｓｔａｒｔいまかね（主催：同実行委員会※今金町、今金連合町内会、今金町商工会、今金町観光協会）”がスタートしました。

花火は30分ほど打ち上げられ、市街地の各所には多くの見物人が集まり、10月の澄んだ空気の夜空を彩りました。また、17日には、デ・モーレンにてミニ縁日＆ビンゴ大会が行われ、こちらも多くの親子連れなどで大盛況となりました。







小規模校の魅力を紹介 ～種川小学校　学校説明会～





10月22日、種川小学校（児童26名）で学校説明会が行われました。

同校は、地域の方々が“ふるさと先生”として、畑づくりやキノコ栽培などを教える“ふるさと教育”や校舎に併設するプールやスキー場を活用した体力向上など、小規模校の強みを生かした特色ある教育が行われており、平成27年からは、今金町内のどの地域からでも通学させることができる小規模特認校として運営しております。

この日は、種川自治会の方や来年入学を希望している親子などが参加し、本庄伯幸校長と小林貴PTA会長から教育活動の様子やPTA活動について説明を受けました。

介護老人保健施設にて職員による劇「金太郎」が披露されました





10月21日、介護老人保健施設にて職員による劇“金太郎”が披露されました。新型コロナウイルス感染防止のため施設への出入りを制限しており、慰問活動が行われていないことから、施設職員自らが“金太郎”の役を演じ、入所者約80名に披露しました。食堂ホールにステージが組まれ、日頃と異なる衣装をまとった職員の演技に、入所者の方は真剣に見入っていました。

ＴＯＰＩＣＳにも掲載されております
gyousei/event/topics31/

北海道今金高等養護学校ボランティア活動

10月15日、役場2階会議室にて、今金高等養護学校2年生2名による「作業学習」の一環として、回覧物の封入作業を行いました。生徒達は、慣れた手つきで8種類の回覧物を各町内会・自治会ごとに分かれた封筒へ封入し、16町内会、59自治会の仕分け作業をしました。



▲回覧詰めの様子



▲レク補助



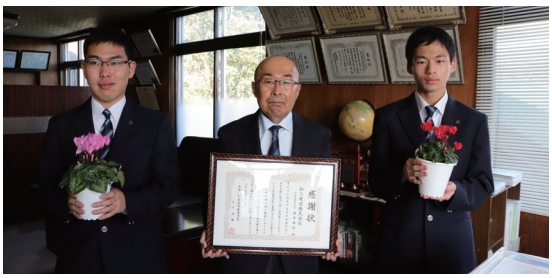
▲車いす清掃

卒業後の生徒の就労先で必要な職業能力や技能・態度を育成することや、校内において普段取り組んでいる挨拶や返事などを確認し実践する事を目的に、今金高等養護学校では、平成28年度より学科共通作業種（ボランティア活動）として、回覧作業と車いす清掃、レク補助（デイサービス利用者さんのお手伝い）を毎月行っているほか、認定こども園運動会の手伝いや町民センター清掃なども行っています。

北海道今金高等養護学校看板が新しくなりました

寒昇地区に設置されている、今金高等養護学校の看板が和工建設株式会社（代表取締役社長瀧澤雅敏）様、外山建設株式会社（鈴木志宏代表取締役社長）様、有限会社今岡建機サービス（今岡正裕代表取締役）様の協力により新しい看板へと架け変わりました。

10月13日、協力いただいた3社を今金高等養護学校の進藤校長、加藤生徒会長、井上生徒会副会長が訪れ、感謝状と同校農業科で育てたシクラメンの鉢植えが手渡されました。



▲和工建設株式会社様





▲今小側には同校マスコットキャラクター”たまねずみちゃん”が描かれています

養護学校マラソン大会



10月16日、今金高等養護学校マラソン大会が行われました。今金交番、寒昇町内会、今金町交通安全指導員会の協力のもと、3・5・7・10キロメートルの4つのコースに分かれ走りました。肌寒い天候でしたが、生徒たちは元気いっぱいの走りを見せてくれました。

※上記の記事はホームページ・
http://www.town.imakane.lg.jp/